

学部・大学院について

学部

文学部 ^{※1}	総合人間学科、歴史学科、文学科、コミュニケーション情報学科
教育学部 ^{※2}	学校教育教員養成課程
法学部	法学科
理学部	理学科
医学部	医学科、保健学科
薬学部	薬学科、創薬・生命薬科学科
工学部	土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科、半導体デバイス工学課程
情報融合学環	DS総合コース、DS半導体コース
共創学環 ^{※3}	地域イノベーションコース、グローバルイノベーションコース

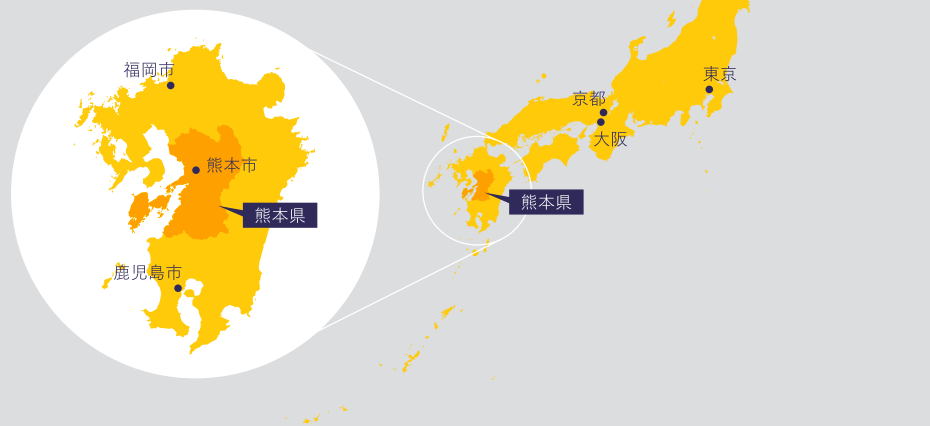
※1 2026年4月から「人文科学科」に統合・再編予定
 ※2 2026年4月から「共同教員養成課程」「看護教諭養成課程」に改組予定
 ※3 2026年4月創設予定

大学院

教育学研究科(教)	(教職大学院)教職実践開発専攻
社会文化科学教育部(博)	前期 法政・紛争解決学専攻、現代社会人間学専攻、文化学専攻、教授システム学専攻
	後期 人間・社会科学専攻、文化学専攻、教授システム学専攻
自然科学教育部(博)	前期 理学専攻、土木建築学専攻、機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、材料・応用化学専攻、半導体・情報数理工専攻
	後期 理学専攻、工学専攻、半導体・情報数理工専攻
医学教育部(修・博)	(修士)医科学専攻
	(博士)医学専攻
保健学教育部(博)	前期・後期 保健学専攻
薬学教育部(博)	前期・後期 創薬・生命薬科学専攻
	博士課程 医療薬学専攻

熊本県・熊本市について

熊本県は九州のほぼ中央に位置しています。世界有数のカルデラとして有名な阿蘇山、美しく豊かな有明海や、天草諸島があり、四季折々の大自然を感じることができます。熊本大学のキャンパスがある熊本市は、人口約74万人の都市です。熊本県の県庁所在地でもあり、市の中心部には熊本城や商店街、オフィスビルなどが集まっています。空路としては熊本空港や、福岡空港からアクセスできます。電車やバスなどの公共交通機関も充実しており、九州最大の都市・福岡市へは新幹線で最速約30分、高速バスで約2時間。熊本市には留学生生活を送るのに適した環境がそろっています。



学部留学のための準備

01 【日本留学試験】

外国人留学生として入学を希望する方は、本学への出願とは別に「日本留学試験(※)」の受験が必要です。※大学で必要とする日本語力及び基礎学力の評価を行うことを目的とした試験です。

- 実施時期 6月及び11月
- 実施地 <日本国内> 福岡県(九州地区)
<日本国外> インド、インドネシア、韓国、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、フィリピン、ベトナム、香港、マレーシア、ミャンマー、モンゴル
- 試験科目 <文系> 日本語、総合科目、数学
<理系> 日本語、理科(物理、化学、生物のうち2科目)、数学
- 出題言語 日本語及び英語

※日本留学試験の成績上位者には、留学生受入れ促進プログラム(学部レベル月額48,000円)の予約制度があります

02 【入国ビザについて】

日本留学試験や入学試験のための入国ビザの申請は、最寄りの日本大使館(総領事館)で短期滞在として申請してください。その際、受験票等を提示するといいいでしょう。

在留資格／短期滞在

在留期間／90日、30日または15日

※事前に大使館へお問い合わせください

03 【外国人留学生の主な就職先】

公務員／中国、ベトナム、ミャンマー

教職等／熊本大学、九州大学、京都大学、ダッカ工科大学(バングラデシュ)、コンケン大学(タイ)、スラバヤ工科大学(インドネシア)、ドマ大学(タンザニア)、モンゴル科学技術大学(モンゴル)、バテイン大学(ミャンマー)

企業等(日本国内)／Japan Advanced Semiconductor Manufacturing (JASM)、コメリ、九州産交リアル、セブン・イレブン・ジャパン、清水建設、ルネサスエレクトロニクス、NECフィールディング、京セラ、DDI総合研究所、住友電設(順不同)



〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1
<https://www.kumamoto-u.ac.jp>

熊本大学 国際教育課
<https://www.c3.kumamoto-u.ac.jp/>
 E-mail: gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学 経営企画本部国際事業戦略チーム
 E-mail: gji-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp



2025年10月現在



熊本大学

Overview



熊本大学について

熊本大学は、1887年に設立された第五高等学校を前身とし、1949年に国立大学として創立されました。

人文社会科学から医学・自然科学まで、幅広い分野で教育と研究を行い、約1万人の学生が学んでいます。

総合大学として世界各国からの留学生を積極的に受け入れ、教育・研究、そして社会との共創を通じて、地域社会と国際社会に貢献しています。

入学制度

① 交換留学生として入学を希望する場合

熊本大学と学生交流協定を交わした協定校に在籍する学生は、交換留学生として本学で学ぶことができます。

※詳しい交換留学プログラムについてはお問い合わせください

◎ 国際交流締結校について
国際交流協定校数／263機関(53か国)
学生交流協定校数／182機関(45か国)
ダブル・ディグリー・プログラム／30プログラム
(2025年5月1日現在)

※学生交流協定を持つ協定校についてはQRから確認出来ます。



② 国費外国人留学生(大使館推薦)として入学を希望する場合

海外在住の日本留学希望者を対象とする、大使館推薦による文部科学省の奨学金制度です。各国の在外日本国大使館(総領事館)が募集、選考します。本学で受け入れる国費留学生は、学部留学生、研究留学生、日本語・日本文化研修留学生、教員研修留学生の4タイプがあります。

【奨学金等の支援について】

月額11～14万円の奨学金が支給されるほか、大学における授業料は、日本政府(文部科学省)が負担します(個別の徴収はありません)。奨学金支給期間内の旅費については、往復航空券が支給されます。

【募集について】

- 学部留学生、研究留学生
募集／4月
第一次選考／5月～7月(書類審査、筆記試験、面接)
- 日本語・日本文化研修留学生、教員研修留学生
募集／前年12月～当該年2月
第一次選考／2月～3月

※詳しくは、文部科学省のウェブサイトをご参照ください



③ 私費外国人留学生として入学を希望する場合

本学では、7学部・1学部等連係課程で私費留学生を受け入れています。詳しくは希望学部の教務担当へお問い合わせください。

◎ 私費外国人留学生募集状況(入学試験・選抜方法等)

募集学部	募集学科	入学試験・選抜方法	出願期間	試験日
文学部	総合人間学科、歴史学科、文学科、コミュニケーション情報学科	小論文、面接	1月下旬 ～2月上旬	2月下旬
教育学部	学校教育教員養成課程	(国、数、外国語)*、面接 ※選択科目は各コース・専攻によって異なります		
法学部	法学科	小論文、面接		
理学部	理学科	数、理、外国語、面接 注：保健学科看護学専攻は、理科を国語に置き換えます		
医学部	医学科、保健学科			
薬学部	薬学科、創薬・生命薬科学科			
工学部	土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科、半導体デバイス工学課程	数、理、面接		
情報融合学環	—	数、外国語、面接		
共創学環	—	小論文、面接		

※工学部では、TOEFL-iBT、TOEIC L&R、IELTSのいずれかのスコアの提出が必要です(ただし、TOEFL-ITP、TOEIC-IPのスコアは認めません)
※募集要項の発表は、11月中旬です ※合格発表は、3月上旬です

④ 編入学を希望する場合

短期大学等を卒業した(卒業見込みも含む)人は、本学学部3年次への入学も可能です。

詳しくは希望学部の教務担当へお問い合わせ下さい。

出願時期／5月～10月頃
試験日／7月～11月頃

学費等の納付金と生活費

① 大学への納付金

	検定料	学費	
		入学金	授業料
学部	17,000円	282,000円	年間 535,800円
大学院・編入学	30,000円	282,000円	年間 535,800円
研究生	9,800円	84,600円	1か月あたり 29,700円
聴講生	9,800円	28,200円	1単位あたり 14,800円

※学部、大学院、編入学の授業料は前後期2分割して納入します ※研究生の授業料は半期分を各学期の初めに納入します
※聴講生については、科目等履修生を含みます

② 1か月の平均生活費

- ◎ 食費 30,000円～45,000円
- ◎ 宿舍費 <国際交流会館の場合> 単身17,000円(共益費含)
<民間アパートの場合> 25,000円～60,000円
- ◎ 1か月の平均生活費トータル 80,000円～



国際交流会館単身室

経済支援

① 授業料免除(私費外国人留学生対象)

経済的な理由で納付が困難で、なおかつ学業優秀と認められる人に対し、授業料の全額、半額を免除する制度です。学生本人による申請ののち、選考・審査が行われます。(学部学生の約60%、修士課程の学生の約80%、博士課程の学生の約90%が免除を受けています)

② 奨学金制度

留学生受入れ促進プログラム、熊本県による奨学金、ロータリー財団をはじめ各種財団による奨学金などがあります(月額30,000円～150,000円)。



日常生活支援

① 住まいとくらし

熊本大学黒髪キャンパスから自転車で約10分(約1.5km)の場所に「国際交流会館」があります。入学後6か月住むことができ、200人以上の外国人留学生や研究者らが入居しています。大学の周辺には学生用のアパートやマンションもあります。商店街やコンビニエンスストアが充実しているほか、熊本市の中心市街地へも自転車で15分～20分ほどで行けます。

② キャンパスライフ

■ キャンパス内の施設・設備について
キャンパスには学生食堂や書店、旅行代理店のほか、カフェ & レストラン、銀行ATMなども完備しています。食事や日用品を安価に提供しています。

■ 語学・文化のサポートについて
留学生の日本語レベルに合わせて選べるよう、さまざまなレベルの日本語の授業を開講しています。また、日本の歴史や文化を体験する講義やフィールドトリップなどに参加することもできます。



国際交流会館C棟



学生食堂FORICO

【チューター制度】

熊本大学に入学してまもない留学生の皆さんが、快適に暮らせるよう、熊本大学の大学院生などがチューターとしてサポートします。日本語や日本、熊本についての知識が充分でない人も安心です。

